

京都御苑歴史散策

京都御所（紫宸殿）

この敷地に最初におかれた御所は 1331 年の光厳天皇即位の際に建設されたものです。1869 年に首都が東京に移るまで天皇の邸宅として使われました。紫宸殿は御所内で最も権威ある建物です。この館内では重要な儀式が執り行われます。現在の建物は 1855 年に建てられたもので、構造は以前の建物に基づいて作られました。

一般参観可（無料）

英語・中国語による案内あり（無料）

大宮御所

大宮御所は退位した後水尾天皇の妻東福門院（徳川和子）の邸宅として建設されました。今日では、皇族が京都を訪れた際、ここに泊まります。

仙洞御所

仙洞御所は退位した天皇の邸宅として 1630 年に建てられたものです。後水尾天皇が最初にここを住まいとしました。1854 年の火事で母屋は破壊されましたが、池泉回遊式の美しい庭園と茶室は残っています。

一般参観可（無料）

英語・中国語・フランス語・韓国語・スペイン語による音声ガイドの貸出あり（無料）

京都迎賓館

一般参観可（有料）

英語ガイドツアーあり（有料）